

調査の概要

1 調査の目的

「墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画」の中間の見直しを行うに当たり、教育・保育施設及び地域子ども・子育て支援事業の需要量の見込み及び確保量を設定する上での基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

対象者	抽出方法	実施方法
就学前の子どもの保護者	平成 28 年 6 月 1 日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送により配布及び回収
小学生の保護者	平成 28 年 6 月 1 日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送により配布及び回収
成人前	(以下のとおり)	郵送により配布及び回収
高校生等	平成 28 年 6 月 1 日現在の住民基本台帳から無作為抽出	郵送により配布及び回収
中学 2 年生	区内各中学校から 2 年生の 1 学級抽出	学校を通じて配布及び回収

3 調査期間


平成 28 年 6 月 15 日から平成 28 年 7 月 15 日まで

4 回収状況

対象者	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前の子どもの保護者	2,000	1,099	55.0%
小学生の保護者	1,500	729	48.6%
成人前	633	435	68.7%
高校生等	300	102	34.0%
中学 2 年生	333	333	100.0%
総計	4,133	2,263	54.8%

本調査は抽出調査として、有効なサンプル（回収）数が確保できています。

5 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）